

京都橘大学女性歴史文化研究所シンポジウム

近代ヨーロッパ社会における

身体表現と 身体ケア

—食とファッションを中心に—

7.9 (土) 13:30—
17:00

[会場] **キャンパスプラザ京都**

ビックカメラJR京都駅前

[受講料] **無料** [定員] **250名** 5月9日(月)より
先着順にて
受付いたします。

近代において人間の身体は芸術や学問の対象となり、身体に関する言説は社会的注目を集めるようになりました。衣と食という人間生活の基礎的領域においても、そのことが当てはまります。

このシンポジウムでは、近代ヨーロッパを例に、一つはファッションという身体表現を題材として、もう一つは食生活改革という身体ケアにかかわる問題を取り上げて、ジェンダー問題をからませつつ身体の歴史を考えていきます。ファッションの歴史に造詣が深く身体社会学や社会デザイン研究など幅広い学問分野で活躍されている北山晴一氏が前者のテーマについて、食の歴史を研究している南直人氏が後者のテーマについて講演を行い、そのあと意見交換をして両者の接点を探っていきます。

[講師]

北山 晴一 立教大学名誉教授

Kitayama, Seichi ● 専門は社会学、社会史、社会デザイン学。社会デザイン学会会長。

主な業績：『19世紀パリの原風景②美食と革命』（三省堂、1985）／『19世紀パリの原風景①おしゃれと権力』（三省堂、1985）／『おしゃれの社会史』（朝日選書、1991）／『美食の社会史』（朝日選書、1991）／『衣服は肉体になにを与えたか』（朝日選書、1999）／『世界の食文化⑥フランス』（農山漁村文化協会、2008）／『普遍と多元～現代文化へ向けて』（岩波講座世界歴史 28、共著、2000）／『乳房の文化論』（淡交社、共編著、2014）／『顔の百科事典』（丸善出版、共編著、2015）

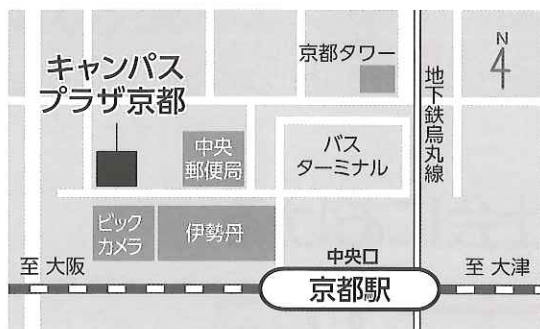
[講師・コーディネーター]

南 直人 京都橘大学文学部教授
女性歴史文化研究所所長

Minami, Naoto ● 専門は西洋史学、食文化研究。

主な業績：『<食>から読み解くドイツ近代史』（ミネルヴァ書房、2015）、『世界の食文化⑧ドイツ』（農山漁村文化協会、2003）、『医療の社会史—生・老・病・死』／『母乳が政治性を帯びるとき—世紀転換期ドイツにおける乳児保護の実態と言説』（思文閣出版、2013）、ポール・フリードマン編『世界 食事の歴史—先史から現代まで』（東洋書林、監訳、2009）、『ヨーロッパの舌はどう変わったか—十九世紀食卓革命』（講談社、1998）

アクセス地図



キャンパスプラザ京都

JR・地下鉄・近鉄「京都駅」下車、JR「京都駅」中央口より徒歩5分。(ビックカメラ JR京都駅店前)

申込方法

事前申込制

電話・FAXまたは、本学HPの申込フォーム(※)・E-mailで受け付けます。

①講座名 ②氏名(漢字・フリガナ) ③連絡先:郵便番号・住所・電話番号を添えてお申し込みください。複数名でお申し込みの場合は、全員分のお名前をお知らせください。受講証は代表者に送付いたします。

申込フォームは本学HPでご確認ください。

※ 本学HP「エクステンション講座」ページ内の「女性歴史文化研究所シンポジウム案内」ページからお申し込みください。



受講者の個人情報は、本学の責任において受講者情報として登録・管理し、今後新しい講座のご案内などを送る際に利用させていただきます。予めご了承ください。

FAX参加申込用紙

参加者① (代表者)	ふりがな		電話番号	-	-
	氏名		FAX番号	-	-
	住所	〒 -			
	E-mail	@			

参加者②		参加者③		参加者④	
ふりがな		ふりがな		ふりがな	
氏名		氏名		氏名	

FAX送信先 **075-574-4149**

お問い合わせ
お申し込み先

京都橘大学 女性歴史文化研究所 (エクステンションセンター) 〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34
TEL.075-574-4186(直通) FAX.075-574-4149 E-mail aca-ext@tachibana-u.ac.jp
電話受付時間 9:00 ~ 17:00(土日祝を除く)



育ちあう、響きあう

京都橘大学

